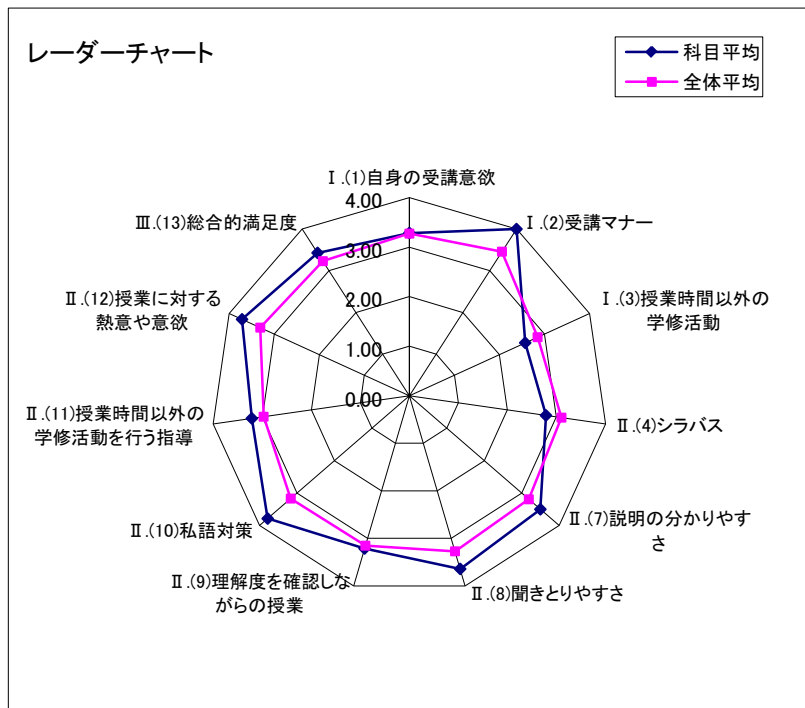
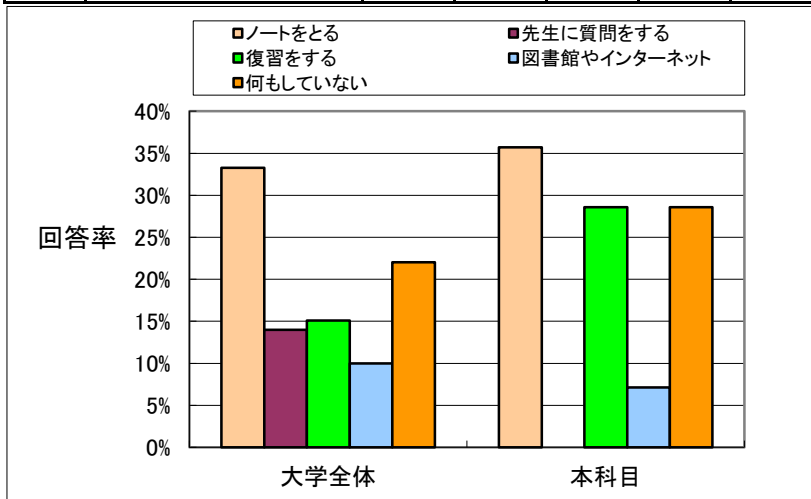


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.36	0.00	0.29	0.07	0.29



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.29	3.27
	I.(2)	4.00	3.46
	I.(3)	2.57	2.85
講義内容・方法	II.(4)	2.79	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.50	3.19
	II.(8)	3.64	3.27
	II.(9)	3.21	3.15
	II.(10)	3.79	3.17
	II.(11)	3.21	2.97
	II.(12)	3.71	3.31
	総合評価	III.(13)	3.43

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.29	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.41	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.43	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	3431
科目名	日本語コミュニケーション I
教員名	

①授業計画の達成度について

授業計画に則り、授業を進めることはできた。ただ、言葉と表現では、同音異義語や同訓異義語と比較すると対義語の理解度が全体的に悪かった。また、敬語の用法においては、謙譲語・尊敬語の使い分けの達成度は低かった。実践できる者とできない者との差ができた。半期を通して全体の理解度は、受講者全員が平均点をクリアーできたと評価した。

②授業の進め方について

まず、授業の最初に全クラス用に配布された小テストを実施。全員に答えさせての答え合わせを行って点数を表に記入させる(約15分間)。その後、教科書を用いて授業を進める。教科書にある練習問題をさせて、これもまた、一人ひとりに答えを言わせて、答え合わせを行いながら進める。昨年担当したクラスは、活発に答えたり質問をしてきたが、今年の受講学生はおとなしく、消極的であった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

授業自体は理解度を確認しながら進め、静かな状況も保ち、勉強しやすい環境はつくれた。ただ、前記のように昨年のクラスに比べ、今年のクラスは消極的な学生が多かった。もう少し授業に積極的に参加する工夫が必要であった。後期に向けて改善策を考えたい。